

第六十四回
帝國議會
貴族院

米穀統制法案特別委員會議事速記録第七號

昭和八年三月十八日(土曜日)午前十時十分分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) 開會イタシマス

○久米田新太郎君 昨日申シマシタコトヲ

繰返シテ申サユデアリマスガ、私ノ言フコトガ速記者ニ於テモ聽取レス所モアッタ

カモ知レナイ、殊ニ又私モ言損ヒガアッタ

カモ知レナイ、極ク簡單ニ要點ノミヲ申シ

マスガ、要ハ粃ヲ買ハレルガ宜イカ、玄米

ヲ買ハレルガ宜イカト云フ藤原サンノ御意

見モアリマシタカラ、之ニ對スル私ノ謂ハ

バ意見ト云ウテモ宜イデスガ、要スルニ米

ヲ買ハレテ保存ノ問題ガ伴ッテ、玄米粃米ノ

コトヲ言ハレテ居ルト思ヒマスガ、昨日申

上ゲマシタ通り我國ノ米モ、昔ハ薩摩、秋

田、出雲ノ如キハ日本ノ劣等米デアッタガ、

乾燥ヲ十分ニシテ改良ヲ加ヘルト云フト、

其趣ヲ變ヘテ、日本ノ中ノ優等ニ位スルヤ

ウナ米ニナッテ居ルノデアリマス、尙ホ栃木

縣ノ如キ雨量ノ多キ所デスラ、元ハ乾燥ハ

困難デアッタガ、矢張り人工ヲ加ヘテ努力シ

テ改良スレバ非常ニ昨今良イ米ガ出來ルノ

デアル、米ト云フモノハ初マリニ乾燥ヲ十分ニシテ置ケバ、倉庫ノ適當ナ倉庫デアレ

バ相當保存ハ出來ルモノデアアル、動モスレ

バ地方ニ於テハ色ミナ方面ヲ變ヘテ、或ハ火

力乾燥ニ頼ッタリ、或ハ燻蒸方法ニ頼ッタリ

シテ米ノ乾燥ヲ不十分ニスルガ爲ニ、米ノ

傷ミヲ生ズルノガ多イノデアアル、ソレ等ノ

點ニ、是ダケノ多數ノ米ヲ買ハルレバ注意

サレタラ、玄米ヲ御買入ニナル方ガ有利デ

アル、何故カト申セバ、買ハレタ米ハ一度

ハ處分ヲセラレナクテハナラナイ、處分ヲ

サレルニハ相當ナ適所適材ナル所ニ御圍ヒ

ニナッタ方ガ宜イ、例ヲ言ヘバ九州米ノ如キ

ハ門司、鹿兒島アタリニ御圍ヒニナッテ居

ルコトハ、消費地ノ沖繩一縣、鹿兒島縣ノ

大島郡ノ如キハ、米ガ丸デ出來ナイト言ウ

テモ差支ナイ消費地デアルカラ、斯ウ云フ

地ニ運搬ナサレル爲ニ於テハ、門司鹿兒島

ノ如キハ適所適材ノ地デアアル、昨日藤原サ

ンノ御話ニ、樺太地方ハ氣候ガ良イカラ向

フニ圍フ方ガ宜イト云フ意見ニ對シテ、私

ハ此迎モ實行不可ナル點カラ、適所適材ナ

ヲ申シタ譯デアリマス、之ニ對スル政府委

員ノ御答モ無カッタノデアリマスルガ、是ハ

實行ノ出來ナイコトデアリ、目下ノ統制案

ニモサウ云フコトハ規定ニ無イノデアリマス

ルカラ、或ハ御答ノ必要ガ無カッタノカトモ

思ヒマスルケレドモ、此點ハ能ク考量ヲ

シテ戴キマシテ、出來マスレバ私ノ言フ通

デアルト云フヤウナ御考デアルカナイカ、

チョット御答ガ出來マスレバ御答ヲシテ戴

イテ置キタイト斯ウ思フノデアリマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御話デアリ

マスガ、其買入マスル米ヲ粃ニスルカ玄米

ニスルカト云フ點ニ付キマシテハ、粃ノ買入

ヲ爲シタガ宜イト云フ御説ハ、後ノ貯藏ヲ

致シマスル關係上ノ御説ト思ヒマス、然ル

ニ玄米ヲ買入レルト云フコトハ、是ハ現在

多數ノ取引ガ粃デアリマセヌノミナラズ、

検査ノ實行ト云フコトニ付キマシテモ、玄

米ト云フモノガ能ク検査サレテ居ル、尙ホ

市場ノ價格ヲ統制イタシマスル上カラモ、

玄米ノ買入ノ方ガ適當デアルカラ、玄米ニ

考ヘラレルガ……ト云フコトモ昨日大臣カ

ラ御答辯ニナッテ居ルヤウニ思ヒマス、ソレ

デ只今ノ御話ノ玄米ヲ買ウテ置イタ方ガ適

當デアルト云フコトニ付テハ、私モ玄米ヲ

買ッタ方ガ適當デアルト考ヘマス、而シテ其

買入ニ際シテ乾燥ノ良イモノヲ買フト云フ

コトハ、是亦極メテ必要ナコトデアリマシ

テ、從來モ其方針デ致シテ居リマスシ、新統

制法ガ出來マシテモ、其方針ハ實行スルコト

ニナルト考ヘマス、ソレカラ貯藏ノ場所ヲド

ウスルカト云フ問題デアリマスガ、昨日御話

ノアリマシタ樺太アタリヘ持ッテ行テ貯藏

シタラドウカト云フ御説モ、樺太ニハ年々内

地ノ米ガ約三十萬石カラ三十四五萬石ノ間

這入リマスノデ、何レアチラデ消費サレルヤ

ウナ場合ガ起リマスナラバ、其消費サレル

位ナ分量ハ持ッテ行ッテ見マシテ、向フノ需

要ニ充テルト云フコトモ一ツノ方法カモ知

レマセヌケレドモ、ソコニ參リマスル米ノ

取引業者ト云フモノガ又自ラアル譯デアリ

マスカラ、ソレヲ殘ラズ占領シテシマフト

マシテモ、十分將來考究シテ適當ニヤッテ見タイト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○久米田新太郎君 モウ一ツ、ソレデハ農村ガ賣リマスルニモ經濟的便利ナ場所、又ソレヲ御買入ニナツタモノヲ販賣ナサレルニ於テモ御便利、固ヨリ有利ナル場所ニ置クト云フコトニ考ヘテ居ルト云フ意味デスナ……ソレデ能ク了解イタシマシタ

○内田重成君 私ハ衆議院ノ速記録及當委員會ノ速記録ヲ見マシテ、成ルベクソレ等ノ速記録ニ依ッテ明瞭イタシテ居リマスル部分ハ之ヲ省キタイト考ヘテ居リマスルガ、或ハソレ等ニ於テ質疑應答アリマシタ點ニ觸レルコトモアルカトモ考ヘマス、其點ハ御許シテ願ヒタイト思ヒマス、此統制法案ノ第二條ノ最低最高ノ價格ハ米穀生産費、家計費、物價、經濟事情此四者ニ依リテ定ムト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、其中ノ先ヅ最低價格ノ點ニ付テ御尋ネ致シマスガ、生産費外ニ、物價並ニ經濟事情ノ參酌ト云フコト、是ハ施行法ノ中ニ御規定ナサル豫定ノ所ニハ、單ニ物價並ニ經濟事情參酌ノ方法ヲ規定スト云フコトダケデアッテ、其參酌方法ト云フモノガ明カニナッテ居リマセヌカラ、茲ニ御尋ラスルコトニ相成ルノデアリマス、生産費外ニ是等

ヲ參酌スルト云フコトデアリマスガ、其最低價格ト云フモノハ、少クトモ生産費ノ點ニハ之ヲ置ク、ソレ以外ニ物價並ニ經濟事情ト云フモノヲ參酌シテ附加ヘルコトハアルガ故ニ、此最低價格ナルモノハ必シモ生産費ト云フモノヲ限度ニスルノデハナイト云フ所カラシテ、現行法ノ最低價格ハ生産費ヲ以テ定ムト云フコトハ大分茲ニ裕リガ出來タモノト解釋ヲ致スノデアリマスガ、サウスレバ此法ガ假ニ昨年既ニ施行サレテ居タモノト見マスルナラバ、昨年ノ十二月十六日ニ農林省ガ決定サレタル所ノ最低價格ト云フモノヨリカ、ズツ上値ニ是ガ決定サレタルモノト云フコトニ考ラレルヤウデアリマスガ、左様ニ之ヲ考ヘテ差支ナイモノデアリマセウカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ此法案ノ第二條ノ最低價格ヲ決メマスノニ、米穀生産費、物價其他ノ經濟事情ヲ參酌スルト云フガ、ソレハドウ云フ意味合デアルカト云フ御尋ト存ジマスノデ、其コトヲ申上ゲマス、大體米ノ最低價格ヲ決メマスノニ、米ノ生産費ニ依ツク方ガ宜シイト云フ説ガ非常ニ多いノデアリマシテ、ソレデ米ノ生産費ト云フモノヲ參酌ヲ致シマスル一ツノ材

料トシテ採用スルコトニ致シタノデゴザイマスガ、米ノ生産費ハ前日來御意見ガ出テ居リマセウニ、色ミナ要素カラ調査スルノデゴザイマシテ、而シテ其調査イタシマシタ費目ハ、此米ノ生産ニ要シマシタ期間中ニ於ケル勞賃デアリマス、肥料代デアリマストカ、其他總テ其當時ニ於ケル貨幣價值ヲ測定イタシマシタモノガ集マデ米ノ石當リ生産費ガ出來テ居ル譯デアリマス、然ルニ物價ノ關係ハ其後段々引續イテ色ミニ變化イタシテ參リマスノデ、其物價ガ上リマシテ貨幣價值ガ下落スルコトモゴザイマスシ、反對ニ物價ガ下落イタシマシテ貨幣價值ノ騰貴イタスコトモアルノデアリマシテ、ソレヲノ事情ヲ一ツ參酌イタシマシテ、米ノ生産費トシテ現ハシテ居リマス價格ヲ、實質的ニハ同ジヤウニ取扱フト云フコトガ、物價ヲ參酌スル必要ノ一ツノ事項ト考ヘルノデアリマス、其他ノ經濟事情ト云フ點ニ付キマシテハ、前ニモ申上ゲマシタヤウニ、例ヘバ生産費ニ入レルコトガムヅカシイ事情ニアル運賃諸掛ト云フヤウナモノモ、此經濟事情ノ一ツトシテ附加シテ參リタイト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、而シテ其物價ト云フモノヲドウ云フ風ニシテ出シテ參酌スルカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ

色ミノ算出方法ガゴザイマスノデ、只今米穀法ノ施行令ニ決メテアリマセウナ最小自乘法ニ依リマシテノ算出方法モアリマセウシ、物價ヲ其儘取扱フ方法モアリマセウシ、其他ノ算出方法モ色ミアルト思ヒマスノデ、最モ適當ナル方法ヲ研究シテ出シテ見タイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレデ或ル最低價格ヲ定メルニハ、米穀生産費、物價其他ノ經濟事情ヲ參酌シテ定メルガ、物價其他ノ經濟事情ノ參酌方法ト致シマシテハ之ヲ命令デ書カウト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、其主ナルモノハ運賃トカ諸掛リトカ云フヤウナコトモ是デ參酌スルヤウニ致シタラ宜カラウト云フコトニハ、之ヲ書キマス時カラナッテ居ル譯デアリマス

○内田重成君 私ノ先程御尋イタシマシタ中ニ、假ニ此法案ガ昨年既ニ行ハレテ居タモノト致シマスルナラバ、昨年十二月ノ十六日ニ發表ニ相成リマシタ最低價格ヨリカ以上ニ、最低價格ヲ御決メニ相成ルコトガ出來タモノデアルト云フコトニ見マシテ宜シウゴザイマスカト云フコトヲ伺ッテ居ルノデスガ、ソレハ假定問題デアリマスケレドモ、此法ノ適用上ニ付テ私共ガ將來ニ對スル考ヲ決メマス上ニ、ソレガ重要ナル

モノデアルト考ヘルノデアリマス、ソレノ御話ヲ出来マスルナラバ御示シテ願ヒタイト存ジマス

○政府委員(荷見安君) ソレハ先般來御話

ノ出テ居リマスル戸數割、部落協議費、水利費、農家ノ庭先カラ市場ニ至リマスル運賃、諸掛リト云フヤウナモノハ、マダドノヤウニシテ加ヘマスカ、其方法ガ十分決定イタシテ居リマセヌ、ソレハ此議會等ニ於キマスル御意見ノ次第モアリマスシ、十分調査イタシテ是迄ハ加ヘルコトハ非常ニ困難デアリマスノデ、加ヘルコトガ出来ナカク事情ノモノモアリマス、ドウ云フ風ニシテ之ヲ加ヘタラ宜イカ、ドウ云フ方法デ計算スルカト云フヤウナコトモ能ク研究イタシマセヌト、果シテドレ位ニナリマスモノヤラ見當ガ付キマセヌカラ、チョット昨年ノモノニ當嵌メテドウナルカト云フコトガ、御答申上ダ兼ネルノデゴザイマスガ、其邊デ御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

○内田重成君 此規定ノ經濟事情ト云フモ

ノハ、頗ル茫漠タル文字デアルヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、是ハ當局者ノ考ヘ一ツデ伸縮ノ出来ル文字ノ如ク考ヘルノデアリマス、農家ノ主觀的事情ヲ大觀シテ、サウシテ之ヲ經濟事情中ニ組入レルコト

ガ出来マスカ否カ、ソレハ農家自體ガ現在ノ狀況ニ致シマスレバ、御承知ノ如クニ米ト云フモノガ農家ノ主タル收入デアッテ、サウシテ一面ニハ現在ノ狀勢カラ見マ

スレバ、非常ニ其負擔率ハ前トハ變テ居ル、現ニ此町村歳出ノ總額調ベニ依ッテ見マシテモ、大正十年即チ此米ガ安クテ困ルト云フコトカラシテ、初メテ此農家救済ノ問題ガヤカマシクナッテ、此米穀法ナルモノガ新ニ制定ヲサレタル大正十年ノ歳出總額ハ三億八千萬圓臺デアル、ソレガ逐年増加シテ昭和五年ノ調ベデアリマスガ、昭和五年ハ昭和三年、四年ニ比シテズット下テ居ルニ拘ラズ、四億六千萬ト云フ事實ニ町村ダケデ相成ッテ居ルノデアル、加フルニ大正十年ノ米穀法ノ制定サレマシタ當時ノ米價ヲ見マスルト、昨年ノ十二月ニ決メラレマシタ平均約二十五圓ノ米價ニ比較イタシテ見ルト云フト、當時ノ最高ハ三十圓以上デアアル、サウシテ其最低ガ二十五圓デアアル、其時ノ平均ハ約三十圓ニ相成ッテ居ルノデアリマスガ、サウシテ見ルト云フト、大正十年ノ當時マダ農家ノ負擔ノ少イ時代ニ於テ、農家ガ成立タヌト云フノデ、新米穀法ガ制定サレタ時ノ米價ニ比ベテ、今日ノ米價即チ昨年ノ十二月ニ決メマシタ米價

ト云フモノハ、大正十年ノ米價ノ丁度最低限度ト云フモノガ、所謂最低價格ト云フモノガ、此平均價格ニ等シイト所フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ農

家經濟ノ實情デアリマス、是等モ矢張り經濟事情ト云フモノノ中ニ加ヘルコトガ出来得ベキモノト私ハ考ヘルノデアリマス、サウ云フ風ニ廣ク此文字ヲ解釋スルコトモ許サル譯デハナイカト思フノデアリマス、其點ニ對スル御考ハ如何デアリマセウカ
○政府委員(荷見安君) 此經濟事情ト申シマスルノハ御話ノヤウニ廣クモ解釋シ得ル言葉ノヤウデゴザイマスガ、私共ハ左様ニ廣ク解釋スル考ヲ持ッテ居リマセヌノデ、大體產地カラ市場ニ出ス迄ノ運賃諸掛リト云フヤウナコトガ、最低價格ノ決定ニ際シマシテハ斟酌サレルト云フ程度ニ考ヘテ居リマシテ、ソレ等ハ命令ヲ書キマスル時ニ確定シテ參リタイト斯ウ考ヘテ居リマス
○内田重成君 法案ノ最高價格ヲ御定メニナルノニ家計費ニ依ッテ、ソレニ物價其他ノ事情ヨリ參酌シテ定メル、其家計費ヲ御調ベニナル例ナダガ出テ居リマスガ、其戴イタ家計調査ノ結果大要ト云フ調ベニ、及ビ此家計米價ノ調査概況ト云フノニ依ッテ申上ダマスルト、世帯主ノ勤勞所得ヲ主タル收

入トスル世帯ト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、又其調査世帯ハ給料生活者、工場勞働者、交通勞働者ト云フヤウナモノノ世帯デアアル、斯ウ云フ人ノ家庭事情ヲ見マ

スルト云フト、是ハ調査例ニ依ッテ見レバ、三人又ハ五人ト云フコトニナッテ居ル、悉クノ人ガ遊ンデハ居ラヌ、皆夫々收入ヲ得テ居ル、世帯主ダケノ收入ヲ見テハ其家ノ全體ノ收入ハ分ラヌデヤナイカト思フ、ソレデ或ハ内職ヲスルトカ又ハ内職ト云フ迄ニハ至ラヌケレドモ、臨時收入ヲ得ル、斯ノ如キ人々ハ皆都市ノ生活者デアアル、都市ノ生活者ト農村ノ生活者トハ收入ト云フモノノ程度ガ餘程違フノデアアル、農村ニハ臨時收入ト云フモノハ毫モナイ、之ニ反シテ都市生活者ニ於テハ意外ナル收入ガ時ニニ於テ有リ得ル機會ガ多イ、假ニサウ云フ不正確ナル臨時收入迄ハ入レヌト致シマシテモ、都市生活者デ見マスルト云フト、世帯主以外ノ者モ何カノ收入ノ途ガアルノデアリマス、單ニ世帯主ノ收入ダケヲ以テ標準ヲ立テルト非常ニ私ハ間違ッテ居ルト思フ、之ニ依ッテ此最高價格ヲ定メル標準ニスルト云フコトガ、一ツノ最高價格ノ定メ方ノ間違ヒデヤナイカト思フ、ソレカラ此表ニ依ッテ見マスルト白米ノ占ムル消費量及ビ

其代金ノ分量ト、其他ノ費用ノ割合ト云フモノガ、餘程贅澤ニ過ギテ居ラスカ、デ御承知ノ如ク日本人ハ白米ト澤庵ノ香ノモノ、味噌汁、味噌、是ガアレバ殆ド生活ニ困ラスモノデ、外ノモノハ儉約ヲシテモ、ソレサヘアレバサウ苦ミハセヌ、其白米ノ占ムル經濟分量ト云フモノハ、極ク他ノ費用ニ較ベレバ微々タルモノデアル、ソレデ此書キ現ハシテアリマスル副食物其他ノ費用ノ割合カラ見マスト云フト、日本人ノ生活ノ最大要素、ソレサヘアレバ活キテ行クコトノ出來ル米ノ占ムル分量ト云フモノガ、少ナ過ギルト言フ私ハ感ジヲ持ッテ居ル、斯ウ云フ計算デ押サヘルト云フコトガ間違ッテ居ラスカ、

是ハ少シ意見ガマシクナリマスルガ、此米ノ極ク最低度ノ分量デモ、其値段ノ高イノニ苦ムト云フヤウナ人間ニハ、他ノ方法ヲ用キテ、例ヘバ社會政策ト云フヤウナ他ノ方法ニ依ッテ之ヲ救済スルコトハ格別デアリマスガ、ソレヲ以テ標準ニシテ一般農家ヲ犠牲ニスルト云フヤウナ立前ガ、元來ニ於テマア間違ッテ居ラスカト考ヘテ居ルノデス、ソレデ自カラ此質問ガ出ル譯デアリマスガ、ソレデヤ幾ラデモ高クシテモ宜イカト云フト、サウハ參リマスマイケレド

モ、ソコニハ自カラ調節ノ方法ヲ必要トスルコトモアリマセウケレドモ、單ニ一時的ニ米騒動ガアツタト云フコトダケニ怯エテ、一般ノ此農家ノ生存ヲ害スルト云フヤウナ立前ト云フモノガ、是ハ大ナル間違デアルト思ッテ居ル、ソレデ私ノ御尋ネスルノハ、此最高價格ヲ決メマス此家計費ナルモノノ調ベ方ニ付テ、少シ之ヲ考慮スル必要ヲ感ズルガ、是ハ今度ノ新統制法ノ成立以後御改良ニナル御考ハアリヤナシヤト云フトコトヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安宅) 只今ノ御質問ハ、

此五十圓以上百圓未満ノ世帯ヲ調査ノ客體ト致シマシタコトガドウデアラウカト云フト致シマシタコトガドウデアラウカト云フトコトガ一ツト考ヘマス、此五十圓以上百圓未満ヲ調査ノ客體ト致シマシテ、其内五十圓以上八十圓未満、八十圓以上百圓未満ノ二階級ニ別ケテ統計ヲ整理イタシマシタノハ、大體此調査ヲ始メマス昭和六年頃ノ狀況ヲ見マスルト云フト、職工ノ賃銀調ト云フノガゴザイマシテ、其賃銀調ノ中デ最低ノ日給ト云フモノハドノ位ニナルカト云フトコトヲ見タノデアリマス、大體一日一圓五十錢位ノ給料ニ當ルモノガ最低ノ日給ヲ得ル勞働者ニナッテ居リマス、ソレヲ一ヶ月ノ收入ニ見マスト約四十五圓バカリニナリ

マス、只今御話ガアリマシタヤウニ、是等ノ階級ノ者ハ世帯主ノ勤勞ノミニ依ッテ收入ヲ得ルノデハゴザイマセヌノデ、或ハ夫婦デ兩方働イテ收入ヲ得ルトカ、子供ガ勞働ヲシテ收入ヲ得マストカ云フヤウナコトデアリマスノデ、大體四十五圓カラ以上位ヲ取レバ、世帯主ダケノ最低賃銀ヲ受ケルスケレドモ、其外ニ收入ガアルノデアリマスカラ、大體五十圓程度ヲ世帯ノ收入ノ最低トシテ押サヘテ見タラ宜カラウト云フヤウナ考デ押サヘマシタ、ソレデ百圓マデモアルモノヲ一緒ニ致シマスレバ、尙ホ最高價格ヲ決定スル時ノ米價ヲ高ク置ケルカモ知レマセヌケレドモ、大體私共ノ見方ト致シマシテハ、五十圓ヨリハ一ヶ月三十圓餘計收入ガアリ、結局一日一圓ダケノ收入ノ餘計ニアル階級ノ程度位マデヲ一ツノ塊リトシマシテ、ソレヲ米穀政策ノ對象トシテ見テ行クト云フ程度ガ宜クハナカラウカト考ヘマシタノデ、五十圓以上八十圓未満ト云フモノヲ一先ヅ一塊リノ目標ト致シマシテ、茲ニ統計ノ數字ヲ整理イタシタ譯デゴザイマス、ソレデ是ハ比較的、統計ノ方ノ成績ト致シマシテハ良ク調査ガ出來マシタノデアリマシテ、此家計費調査ノ要項ト

云フ中ニモ書イテ置キマシタヤウニ、二千戸ノ中記入ヲ中止イタシマシタモノハ僅カ二百三十九戸デアリマシテ、其他ノモノハ大部分記帳イタシタノデアリマスカラ、可ナリ多クノ世帯ノモノガ出テ居ルト思ヒマス、ソレデ御話ノ點ニ依リマス、斯ウ云フ收入階級ト云フモノノ收入ノ金額ハ、今後變更スル考ガアルカドウカト云フヤウニ承知イタスノデアリマスガ、勿論經濟界ノ狀況ニ依リマシテハ、賃金ガモット騰貴イタシテ參リマスルノデ、此世帯ノ收入ノ五十圓以上ト云フノハ、或ハ六十圓以上ト云フトニ致シテ調査イタスト云フノモ宜シイと思ヒマス、又調査中ニ經濟事情ノ變更ニ依リマシテ賃銀ナドガ騰貴イタシタト致シマスレバ、或ハ此八十圓以上百圓未満ノ方ニ移リマシテ、ソチヲ對象ト致シマシテ最高價格ヲ決定イタシテモ宜シイカト思ヒマス、ソレ等ノ程度ハドノ程度ニ致シマスカト云フトハ、是ハ家計費調査ガ前ニ申上ゲマシタ通りニ僅カ一回ヤッタダケデアリマスノデ、正確ナコトハ申上ゲ兼ねルノデアリマスガ、此調査ヲ數回ヤッテ參リマス中ニハ、是位ノ收入ノ程度デハイケナイカラ、又上ニ上ゲルトカ、ソレカラソレヲ下ニ下ゲルトカ云フヤウナコトハ、相當研究シテ參ラナケレバイカヌ

ト斯ウ考ヘテ居リマス

○内田重成君 ドウモ其點ハ或ハ意見ノ相

違ニナルカモ知レナイト考ヘマシテ、私ハ其點ニ付テハ重ネテ御尋ヲ致シマセヌ、大正十年ノ米穀法ニ依リマス、此時ノ規定ハ御承知ノ通りニ時ノ事情ニ應ジテ政府ハ調節ノ買入賣放チヲ爲スト云フ規定デア、ソレガドウモウマク行カヌト云フノデ、後ニ最低最高ヲ決メルト云フ規定ニ代ッテ、率勢米價ノ規定ニナッタノデアリマシガ、今日迄ノ成績カラ見マス、私ノ考ヘル所デハ、「憂シト見シ世ゾ今ハ戀シキ」デ、ドウモ一番最初ノ米穀法ノ成績ガ、此統計上ノ數字カラ見ルト、農家ニ取ッテ利益ハデアッタノデハナイカト思ハレル、政府ガ或ル老大ナル資金ヲ擁シテ、サウシテ成ルベク之ヲ傳家ノ寶刀トシテ抜カズニ控ヘテ置ク、サウシテ餘リ下廻リヲスル場合ニハ買上ゲルト云フヤウナ方法ヲ執ッテ居レバ、損失ナシカモ少クテ、却テソレガ市場ニ對スル一ツノ牽制方法ニモナッテ、結果ガ宜カッタデヤナイカト感ズルノデアリマスガ、政府デ御調べニナリマシタ當時ノ、所謂大正十年ノ米穀法當時ノ成績ト、後ニ改正ニナッテ最低最高ヲ決メラレマシテカラ以後ノ成績トヲ推シテ、其利害ノ御所見ヲ簡單デ宜シ

ウゴザイマスカラ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 是ハ御承知ノ通り

ニ最初ノ米穀法ヲ規定イタシマシタ時ニハ、基準ト云フモノヲ、法律ニハ書キマセヌデ、唯米穀法ノ運用ニ當リマスル者ガ、當時ノ米價ノ市場等ヲ考慮イタシマシテ、或ハ最低價格ヲ引上ゲ、或ハ最高價格ヲ下ゲル爲ノ調節賣買ヲ致シテ參ッタノデアリマス、其調節賣買ノ度毎ニ人ミノ見ル所ガ色ミアルノデアリマスカラ、必ズ可ト言フ人モアレバ、之ヲ否ト言フ人モアリ、批判ガ色ミアッタト云フコトハ考ヘラレルノデアリマス、ソレデ米穀法ヲ運用イタシマスル當局ト致シマシテハ、何カ確定的ニ、客觀的ノ標準ガゴザイマシテ、ソレニ依ッテ米穀法ノ運用ガ出來マスレバ一番ソレ等ノ點ニ付テハ安全ナ譯デアリマス、唯其基準價格ヲ如何ニスルカト云フコトガ非常ニ困難ナ問題デアッテ、容易ニ決定ヲ見ナカッタノデゴザイマスガ、昭和六年ニ色ミ調査會等デ研究ノ結果、基準價格ヲ設ケルコトニ相成リマシタ、ソレカラ以後ハ、丁度昭和六年ノ七月カラデアリマスノデ、ソレカラ昨年ノ十二月マデ一年餘デアリマスノデ、餘リ期間ガ經過シテ居リマセヌカラ、其成績ヲドウト申上ゲルコトハ非常ニ困難デゴ

ザイマス、唯サウ云フ風ナ規定ガアリマス

ト、我ミトシテハ運用ニハ非常ニ安心シテ出來易イ狀況デアリマシタト云フコトダケシカ申上ゲラレナイノデアリマス、尙ホ大正十年ノ時ノ米價ノ關係ハ、之ヲ物價ニ較ベマスルト云フト、年平均ニシマシテ、物價ト米價トノ比率ガ零・九三七ト云フヤウナコトニナッテ居リマシテ、大體米價指數ニ對スル物價指數ノ割合ハ、我國ニ於キマシテハ米價指數ノ方が多イノデアリマシテ、ソレデ物價指數ヲ一ト致シマスルト米價指數ハ一幾ラト云フ風ニナッテ居ルノガ常態デアリマスガ、大正十年ニハ一ヨリ以下ニ下リマシタノデゴザイマス、其後十一、十二、十三、十四、十五年ト、ソレカラ昭和二年、三年、四年、五年、六年、七年ズツ引續キマシテ、物價指數ニ對スル米價指數ノ割合即チ米價率ハ一以上ニナッテ居ルノデアリマシテ、米價物價ノ關係カラ申シマスレバ、大正十年ヨリハ有利ニナッテ居ルヤウナ有様デアリマス

○内田重成君 是ハ米價ノ調節方法ニ付キ

マシテハ、本法案ニ書イテアリマス以外ニ、側面的ノ調節方法ガ相當ニアリマシテ、其點モ考慮サレルコトト考ヘルノデアリマス、其一ツヲ申シテ見マスルト、御示

シニナッタ米ノ配給機關デアリマスガ、是

カラ見マシテモ、農業者ノ手ニ依ッテ作り出サレ、一般消費者ノ手ニ米穀ガ入りマスル迄ノ取引経路ガ、如何ニモ多數ノ段階ヲ經テ居ル、從ッテ其農家ノ庭相場ト正米市場ノ相場ト、消費者ノ手ニ入りマス時ノ小賣相場ノ間ニ於テ甚シイ開キガ生ジテ來ル譯デアリマス、ソレガ爲ニ米ノ代金ガ農家ノ懐ロニ入りマスル金額ハ割合ニ少クテ、消費者ノ惱ミトナリマスル米價ト云フモノハ相當ニ高クナルト云フ實狀デアリマス、此配給機構ノ結果、米價ナルモノガ米ノ生産者モ消費者モ利益セズシテ、却テ中間機關ノ爲ニ相當ノ價ヲ要スルト云フコトニ相成リマス、之ヲドウニカ改正スル法ハナイモノデアアルカ、詰リ今日ノ米穀調節ノ爲ノ政府買上ヲ見マシテモ、イツデモ此米ノ値段ノ騰リマスルノハ、市場ニ於テ買付ヲサレマシテカラ、ソレガ農村ニ響キマスル迄ニハ、モウ既に地方ノ仲買アタリガ農家ヲ廻ッテ買出ヲシテ來タ後ノコトデア、生産者側ノ賣ラムト欲スル者ニハ一向影響ハナイ、米ノ値ガ騰ッタト云フ時ハ、イツデモ、後ノ祭デアル、ソレデ昨日モ御話ガアリマシタガ、米價調節ノ爲ノ政府ノ買上ニ付キマシテハ、農民ハ實際大シタ痛

痒ヲ感ジテ居ラヌ、僅ニ利益ヲ致シマスルノハ、米ヲ貯藏スルコトノ出來ル所ノ大キイ地主又ハ地方仲買、地方問屋、消費地ノ問屋トカ云フヤウナ連中ガ詰リ政府ノ買上ニ依ッテ利益スルダケデアル、ソレデ此米ノ調節ノ御蔭ト云フモノヲ實際ドウモ農民ハ蒙ッテ居ラヌ、是ハ全ク此配給機關ノ機構ガ宜シクナイカラデアラウト思ハレルノデアリマス、御示シニナツタ此配給機構ノ順序ヲ見マシテモ、間ニ地方仲買、地方問屋、消費地問屋、白米小賣商、又ハ公設市場トカ市場協會トカ、購買組合トカ斯ウ云フモノガ介在シテ居ル、之ヲ全然無クスルト云フコトハ無論出來マセヌケレドモ、成ルベク此機構ヲ短縮スルト云フ、又政府ガ米ノ買上ヲナサルノニ、昨日ハ大臣ハ市場ニ於テ買上ゲルカラ云々ト云フコトヲ申サレタ、其市場ノ相場ノ高クナルト云フコトニ依ッテ調節ヲスル、米ノ値段ノ引上ヲスルト云フヤウナ御話ガアツクヤウデアリマスガ、是ハドウモ實際トハ合フテ居ラヌト私ハ考ヘ

テ居ル、此點ニ付テ何カ御考慮ノ點ガアリマシタナラバ、伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 第一ニ最後ノ調節

ノ買入ヲ如何ニスルカト云フ問題ニ付テ御答ヘ申上ゲマスガ、此調節買入ヲ致シマスル場合ニ、現行法ノ制度ニ於キマシテハ、生産者カラ直接ニ買ヒマス方法モアリマスシ、ソレカラ市場ニ於テ一般カラ買入レル方法モゴザイマス、米穀法ヲ運用イタシマシタ十ヶ年ノ經驗ニ依リマス、此間ニハ地方ノ生産者團體等ニ優先權ヲ與ヘマシテ、ソレ等カラ主トシテ買入レタコトモゴザイマス、又一般ノ入札方法等ニ依リマシテ市場カラ買入レタ場合モアルノデアリマス、而シテ兩方面共、米ノ供給數量ヲ自由取引ノ社會カラ引去リマシテ、之ヲ政府ノ所有ニ移シテ、勝手ニ取引ガ出來ヌト云フ點ニ於テハ、價格ノ調節ニ效果ガアルト考ヘルノデゴザイマスガ、此買入ノ數量ト云フモノガ非常ニ多額デアリマスレバ問題ハアリマセヌガ、ソレガ一定ノ限度ノ數量デゴザイマス云フト、一般ニ田舎カラシテ米ノ買入ヲ致シマシタノデハ、米價ノ調節ト云フコトニハ甚ダ效果ガ薄イヤウニ實驗上考ヘラレルノデアリマシテ、是ハ矢張り市場ニ於テ一般カラ買入レマシタ方ガ、調節上

ノ效果ハアルヤウニ私ハ考ヘテ居リマス、サウシテ只今デハ隨分米價ノ狀況ト云フヤウナコトモ鋭敏ニ各市場ニモ分リマスノデ、中央ノ市場ガ維持サレマスレバ、地方ノ市價ト云フモノモ自ラ維持サレルコトニナリマスルカラ、私共ノ經驗デハ、ドウモ大市場ニ於ケル調節ヲ致シタ方ガ適當ト考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ニ、此生産者カラ消費者ノ手ニ移リマスル迄ニ幾多ノ中間機關ガアルノデアリマシテ、ソレ等ヲ何トカ簡單ニスル方法ガアレバ、生産者ノ所得モ多クナリ、且ツ消費者ノ支拂ヲ要スル負擔額モ減少スルノデハナイカト云フ御説ハ、御尤ノヤウニ考ヘマス、是ハ我國ノミノ現象デハゴザイマセヌノデ、昭和二年ノ五月ニ戰後初メテノ國際經濟會議ガ「ジエネバ」ニ開カレマシタ際ニモ、農業繁榮策ト致シマシテノ主ナル件ハ、此農業生産者ト消費者トノ直接取引ト云フ問題デゴザイマシテ、其趣旨ニ於テハ何時デモ賛成デアリマシテ、國際的ノ決議マデ出來テ居ルノデアリマス、併シ其實行ニ至リマシテハ非常ニ困難デアリマシテ、多年ノ經濟狀況カラ、或種ノ社會狀況ノ下ニ生レマシタ機關ヲ、俄ニ省イテ簡單ニスルト云フコトハ困難ダト思ヒマス、唯御話ノヤウニ餘リニ

中間機關ガ複雑イタシテ居リマスコトハ、是ハ生産者ニ取りマシテモ消費者ニ取りマシテモ雙方ニ不利益ナコトデアリマスカラ、出來ル限り是等ノ關係ヲ簡單ニ致スト云フコトハ適當ノコトデアルト考ヘマス、此圖ニモアリマスルヤウニ隨分複雑デアリマスガ、ソレ等ガ或ハ生産者ノ團體カラ消費地ノ團體等ニ直接取引デモ行ハレルヤウニナリマシタナラバ、極メテ結構ナコトト思ヒマス、ソレ等ノ方面ニ付テモ、私共ト致シマシテハ、段々各種ノ助長策ノ取ラレルコトヲ希望ハ致シテ居ル譯デアリマス

○内田重成君

極ク簡單デゴザイマスガ、政府ハ毎年其年ノ米作豫想ヲ發表サレマスガ、アレハ何ノ必要ニ依ッテ米作豫想ヲ發表サレマスカト云フコトト、ソレカラソレニ關聯シマシテ、少シ申上ゲテ見タイト思ヒマス、アノ米作豫想ノ發表ト云フモノハ、發表サレマシタ其豫想ナルモノガ、私共ノ知ル所聞ク所ニ依レバ、頗ル杜撰ナモノデアリヤウニ考ヘラレル、是ガ却テ此米價ニ好キ影響デナクテ、惡キ影響ヲ與ヘルコトガアルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、其必要ハドウ云フ點カラア、云フ發表ヲナサルノカト云フコトノ理由ヲ一ツ承リタイ、ソレカラモウ一ツ、近頃デハ農家ガ

非常ニ苦シイモノデアリマスカラ、成ルベク早稲ヲ作テ、サウシテ早ク之ヲ金ニ換ヘタイト云フ希望ガ多イノデ、昔ノ農家ノ生活ノ非常ニ樂ナ時代トハ九デ其様子ガ違フ、モウ十二月ノ初頃ニハ早稲ヲ玄米ニシテ、サウシテ之ヲ賣テ小遣ヲ取ルトカ、サウシテ又非常ニセガマレル負債ヲ拂フトカ、又ハ納税金等ニ當テルトカト云フヤウナコトヲシテヤッテ居ル者ガ多イヤウデアアル、デ昨年ハ十二月ノ十六日ニ最低最高ノ米價ガ發表サレテ居ルノデアリマス、アレハモウ少シ早メニ十二月ノ初ニデモ出ストカ云フヤウナコトニハナラヌモノデアリマス、尤モ此勅令案ニ依リマスレバ、十二月中ニ告示ヲスルト云フコトニナッテ居リマス、是ハ十二月ノ初デモ宜イカトモ思フ、是ハ所ニ依ッテモ違ヒマスルケレドモ、殊ニ此東北方面ノ方デハ尙更サウヂヤナイカト私ハ是ハ想スルモノデアリマス、關西方面ニ於テハサウ云フ關係ノアル所ガ多イヤウデアリマス、其ニ點ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(荷見安君) 米ノ收穫豫想ヲ何故發表スルカト云フ御話デゴザイマスガ、是ハ米ガ非常ニ農産物ト致シマシテハ主要ナ品デアリマシテ、其作況ガドウデアアルカ、收穫ガドウデアアルカト云フコトハ、ド

ウシテモ知ル必要ガアル、大切ナ品デアリマスノデ、農林統計規則ニ依リマシテ毎年第一回第二回ノ豫想收穫高ト實收ト云フモノヲ調べテ居ルノデゴザイマスガ、其調べマシタ結果ヲ發表スルト云フコトハ、是ハ統計ノ利用ト云フコトヲ、一般ノ利用シ得ル立場ニアル人ニ致サスノハ適當ナコトト考ヘテ居リマス、ノガ一ツデアリマス、ト、モウ一ツ之ヲ發表イタシマセヌケレバ、却テ誤ラタ數字ノ推測ナドガ色ミニ出マシテ、却テ弊害ガアリハセヌカト私共ハ考ヘマス、ソレデ國費ヲ費シテ調査イタシマシタ統計ノ數字デゴザイマスカラ、一般社會ニ知ラセル爲ニ發表イタスト云フコトニ考ヘテ居リマス、又其調査ノ内容ガ甚ダ杜撰ナリト云フ話ヲ聞クガドウカト云フコトデアリマスガ、是ハ統計規則ニ依リマシテ、各府縣市町村ニ於テソレノ擔任イタシタ者ガヤッテ居ルノデアリマス、金ヲ掛ケマスレバ、尙ホ一層正確ナモノガ出來ルカモ知レマセヌケレドモ、只今ノ狀況デハ此程度デ已ムヲ得ナイノデハナイカト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ最低價格ヲ十二月中ニ定メルト云フコトガ、ソレハドウ云フ理由デアアルカト云フ第二ノ御質問ト考ヘマス、是ハ全國

ノ稻ノ成熟期ト云フモノガ、大體十一月中ニハ大部分ハ出來マスケレドモ、全部ハ出來兼ネル狀態デアリマシテ、從テ全國ノ米ノ生産費ヲ調べマスニハ、如何ニ急ギマシテモ十一月末マデ待タナケレバ出來ナイノデアリマス、其生産費ノ調べガ出來マシタモノヲ農林省デ纏メマシテ、其結果ヲ參酌イタシマシテ最低價格ヲ作ルト云フコトニ致シマスレバ、如何ニ致シマシテモ十二月ノ半バデゴザイマセヌト、其運ビニ行クコトガムヅカシイノデゴザイマス、昨年ナド十二月十六日ニ致シマスニ付テハ、非常ニ晝夜兼行デ以テ漸ク其程度デアリマスカラ、生産費ヲ基準ト致シマス以上ハ、ドウシテモソコ迄掛ルノデアリマス、御話ノヤウニ私共米ノ取扱關係者ト致シマシテハ、十一月ヲ米穀年度ノ初ト致シテ居ルノデアリマスカラ、出來レバ十一月ノ初ニデモ最低價格ノ決定デアレバ大變宜イト思ヒマスケレドモ、只今申上ゲマシタヤウナ詰リ米ノ成熟ノ時期ノ關係カラ、ドウシテモ十二月デナケレバ出來ヌヤウナ狀況ニナッテ居リマス

○内田重成君 大臣ハ出ラレマスカ
○委員長(伯爵酒井忠正君) 今日ハ負債整理ノ特別委員會ガ始マッタバカリデアリマスノデ、其理由ノ説明カラチヨット遅クナッテ居ラレルノデヤナイカト思ヒマス、來ラレル筈ニナッテ居リマス
○内田重成君 マダ機會ガゴザイマスカ
○委員長(伯爵酒井忠正君) 月曜日モ質問シタイト思ヒマス
○内田重成君 機會ガゴザイマスレバ私ハ是デ止メマス
○絲原武太郎君 私今内田サンノ御質問ニ對シマシテ關聯シタコトヲ御伺ヒシタイト思ヒマス、昨日家計費ノ算出ニ付キマシテ質問イタシマシテ、政府委員カラ詳シク御答辯ガアリマシタ、其御答辯ニ依リマシテ私ハ不審ヲ起シテ居リマスコトハ、今内田サンノ方カラモ縷々御述べニナリマシタヤウニ、家計費中ノ家計調査結果大要ト云フ表ニ示シテアリマス所ノ白米代金ト云フヤウナ所ニ、一箇月七圓二錢ト七圓二十錢、是ハ五十圓以上八十圓未満ノ收入ガアリマスル者ト、八十圓以上百圓ノ收入ガアリマスル者トノ所要代金デゴザイマス、之ヲ平均イタシマシテ假ニ七圓十錢、斯ウ云フコトニ致シマシテ、此見積デ御調べニナリマシタ表ニ依リマス、家族ガ二人乃至七人トナッテ居リマスガ、之ヲ平均イタシマシテ四人ト假定イタシマス、詰リ所要シマスル

所ノ米ノ數量ガ、假ニ白米ガ一石二十五圓トシマス、一箇月二斗八升餘ト云フコトニナリマス、之ヲ順々一人當リニ割ッテ参リマス、一日一人ガ一合七勺ト云フコトニナッテ居リマス、勿論斯様ナ勞働者バカリデモアリマスマイシ、依給生活者ノ方モアリマセウガ、斯様ナ僅少ナ所要デ果シテ生活ガヤッテ行カレルカ否カト云フコトハ私ハ疑問ニ致シテ居リマス、昨日ノ御答辯ノ際ニ色ミ之ヲ何シテ一割五分位ノ開キハ見テ居ル、ダカラ事ニ依ッテハ一箇月三斗五合位ノコトニハ見テ居ルト云フ御説明デアッタカト思ヒマス、是ハ只今申上ゲマスヤウナ理由ノ下ニ、農林當局ニ於キマシテハ此白米代金ガ正當ナルモノト御覽ニナッテ居ルカドウカ、今一應之ヲ質シテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 是ハ御答へ申上ゲル前ニチヨット申上ゲテ置キマスガ、三斗五合ト云フモノヲ一割五分動カスノデハゴザイマセヌノデ、七圓二錢ト云フ白米代ガ出テ居リマスノニ、其他ノ方カラ詰リ上ノ段デアリマス、二十四圓二十四錢ト云フ分カラドレダケヲ白米代ニ廻シ得ルカト云フト、大體一割カラ一割五分位ノ範圍ハ廻シテモ宜イダラウト斯ウ考ヘテ居リマス云

フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス、此三斗五合ト申シマスノハ、世帯ノ家計費調査ヲ致シマシタ際ニ、消費量ヲ記帳イタシテ貰ヒマシテ、ソレヲ集計イタシタノデアリマスカラ、是ハ動カセナイノデアリマス、此三斗五合ハ動カシマセヌデ、米代最高價格ヲ決定イタシマス際ニ參酌スル米代ト致シマシテハ、七圓二錢ト云フモノニ、二十四圓二十四錢ト云フ方カラ一割乃至一割五分ノ金額ヲ加ヘタモノデ以テ米價ヲ算出スルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、從ッテ一割ヲ加ヘマス、九圓四十二錢、九圓四十二錢ヲ三斗割リ譯デアリマスカラ一升三十錢幾ラト云フコトニナルノデアリマス、此調査ハ非常ニ内閣統計局ノ方デ熱心ニヤッテ居リマシテ、統計局長始メ各地方ヘ出張シテ調べタノデアリマシテ、私ト致シマシテハ比較的正確ニ出來テ居ルト考ヘマス

○絲原武太郎君 昨日ノ御答辯ノ中ニ十圓六十錢マデハ見得ルト云フヤウナコトモアッタカト思ヒマスガ、此點ハ如何デアリマスコトモア

○政府委員(荷見安君) ソレハ一割五分ト云フモノヲ二十四圓ニ掛ケマス、三圓六十錢バカリニナルト思ヒマスカラ、ソレヲ加ヘレバ十圓六十何錢カニナル、斯ウ考ヘテ

居ルノデアリマシテ、米價ノ狀況其他ニ依リマシテ、一割カラ一割五分ノ間デ決定シタラ宜イノデナイカト思ッテ居リマス、ソレハ只今ノ米穀法ノ施行規則ノ方デモ、別ニ農林大臣ノ定ムル割合ニ依ッテ之ヲ加算スルト云フコトニナッテ居リマシテ、其時ノ見當ヲ腰ダメデソレ位ニ考ヘテ居リマス云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○絲原武太郎君 能ク了解イタシマシテゴザイマス、本件ハ最高價格ノ決定ニナリマス基本ニナリマスコトデゴザイマスカラ、能ク只今ノ御答辯ニ依リマシテ、御實行ノ際ニ相當ナル御考慮ヲ要望イタシテ置キマス、是デ終リマス

○小林嘉平治君 私ハ第一ニ月別ノ平均賣買ト云フコト、第二ニハ只今絲原サンノ御話ノ通り家計米價、此二點ニ付テ御尋シタイト思フノデアリマス、ソレニ先ダチマシテ昨日委員會デ御約束ヲ致シテ置キマシタ藤原サンノ計數ヲ基礎トシテ居ラシヤル石當リノ數字ト云フモノニ付キマシテ、私ガ計算ラシタ結果ヲチヨット御報告申上ゲマシテ、サウシテ政府委員ノ所見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、デ私ノ基礎ニ致シマシタ統計表ハ、私ノ手許ニ頂戴シテ居ル大正十年カラ昭和六年ニ至ル十一箇年間ニ

互ル此買入、ソレカラ賣却ノ數量、ソレカラ又昭和六年末ノ貸借對照表、茲ニ書イテアリマスノハ米穀需給特別會計狀況、昭和六年度末現在、之ヲ基礎ニ致シマシテ計算イタシタノデアリマスガ、尤モ此表ニ依リマス損失金ノ總額ハ一億六千六百餘萬圓ニナッテ居ルノデアリマシテ、藤原サンノ基礎ニサレタ一億八千何百萬圓ト云フアノ昭和七年十二月末ノ現在トハ違フノデアリマス、是ハ豫メ御承知置キヲ願ヒタイノデアリマス、ソコデ買入數量ノ總額ハ千百五十五萬六千六百六十五石、斯ウナッテ居ルノデアリマス、サウシテ損失金ノ總額ハ一億六千六百七十五萬五千六百三十八圓トナッテ居リマス、勿論此損失ノ中ニハ手持米ノ評價損ト云フモノモキチント見積、テアルノデアリマス、デアリマスカラシテ、其石高デ損失總額ヲ割リマシタラ、出テ來ルモノハ即チ石當リノ損失金ニナルト思フノデアリマス、是ガ幾ラニナルカト云ヒマス、十圓四十三錢デアリマス、サウシマス、一年度、モウ一ツ加ヘテ十一年度ニ致シマシテモ大體之ニ近イ數字ガ出ルト云フ豫想ガ私ニハ付テ居ルノデアリマス、藤原サンノ仰シヤルノトハ十圓ダケ茲ニハ、キリト差額ガアリマスノデ、ソレカラ又更ニ之ヲ米

ノ賣却及評價損、ソレダケニ付テ計算イタシマス、詳シイコトハ略シマスガ、石當リノ損失金ハ六圓六十五錢ト云フモノニ相成ルノデアリマス、デ藤原サンノ仰シヤル數字ヲ基礎ニスルト云フコトハ極ク大事ナコトデゴザイマスノデ、私モ茲ニ斯ウ云フ數字ヲ見出し得タノデアリマス、是ハ私共ガ只今ノ現在ノ法案ヲ議スル上ニ於テ意見ヲ立ツル上ニ大變必要ナ條件デアリマシテ、政府ハ私ノ此計數ニドウ云フ御考ヲ持チマスカト云フコトヲ御尋イタシタイ

○政府委員(荷見安君) 大正十年カラ昭和

六年マデニ至リマスル米ノ買入總數量ハ御手許ニ差上ゲテ置キマシタ表デ御覽ヲ願フト、只今小林サンノ御話ニナリマシタ千五百五十五萬六千六百五十五石ト云フコトニ相成リマス、ソレハ其通りデアリマス、ソレカラ又總損失額ハ一億六千六百七十五萬五千六百三十八圓トナルコトモ其通りデアリマシテ、其損失ノ中ニハ政府ノ所有米、勿論古イ米ハ昨日モ御手許ニ差上ゲマシタヤウニ昭和四年、五年、六年ト云フ風ニ大部分入ッテ居ルノデアリマスカラ、ソレハ皆六年度末ノ評價損ノ中ニハ加ハッテ居ル譯デアリマスシ、從ッテソレ等ノ總損失ヲ只今御話ニナリマシタ總石數デ割り

マスト云フト、ドウ云フコトニナリマスカ、總損失ト云フモノヲ是マデ買入レタ石數ノ一石平均ニスレバ十四圓四十三錢ニナルト云フノハ、其御計算ハ其通りト考ヘマス、ソレカラ又賣却即チ評價損ノ七千五百八十五萬五千四百九十七圓ト云フモノヲ只今申上ゲマシタ所ノ數字デ當テ見マス、石當リハ六圓五十六錢ト云フコトニナルノモ其通りト考ヘテ居リマス

○藤原銀次郎君 チョット私カラ申上ゲタ

方ガ宜カラウト思ヒマス、私ガ一石二十三圓損ヲシテ居ルト云フコトヲ申上ゲマシタノハ只今小林サンノ御話ニナリマシタノト數字ガ違フヤウデアリマスガ、能ク調べテ見ルト違ハナイノデアリマス、小林サンハ此一億六千六百萬圓ト云フ數字ヲ其買入高ノ千五百五十五萬六千六百石ト云フモノデ御割リニナリマシタカラ、十四圓四十三錢ト云フ數字ガ出ルノデアリマスガ、私ハ此賣却高ノ七百二十四萬石ト云フモノヲ以テ割リマシタカラ、二十三圓ト云フモノニナルノデアリマス、ソレデハ一億六千六百萬圓ト云フ損ハ出マシタガ、此一億六千六百萬圓ト云フモノヲ政府ガ買入レラレタ石數デ割ル方ガ宜イカ、政府ガ賣却サレタ石數デ割ル方ガ宜イカ、斯ウ申シマス云フ

ト、買入レラレタ米ハマダ四百何十萬石ヲ貯藏ニナッテ居ルノダカラ、此米ヲ賣テシマハナケレバ損ガ出ルカ得ガ出ルカ分ラナイ、此貯藏ニナッテ居ル米ハ賣ラナイノデアリマスカラ、之ヲ賣、タ時ニ儲ケガ出ルカモ知レナイ、又損ガ出ルカモ知レナイ、ダカラシテ詰リ商賣ノ方ノ何カラ言フト、此賣却サレタ數字デ……今迄ノ損ヲ賣却サレタ數字デ割テ見ルガ至當ダラウト思ヒマシテ、私ハ此七百何十萬石デ割テ、之ヲ二十三萬圓ト申シタノデアリマスカラ、數字ニ於テハ同ジコトデアリマス

○小林嘉平治君 是ハ大事ノ點デアリマス

カラジテ、私ハッキリ自分ノ意見ヲ申上ゲテ置キマスノデスガ、大體此一石當リノ損失ト云フコトヲ見出スノハ何ノ必要アッテカト言ヒマス、一石ヲ扱フノニドノ位損失ガ掛ッタカ、斯ウ云フコトノ爲ニハ私共此數字ヲ見出シタノデアリマシテ、サウシテ殊ニ先刻私ガ註釋シテ置キマシタ通り、一億六千何百萬圓ノ上ニハ評價損ト云フモノガ加ヘテアルノデアリマシテ、今ノ四百萬石現在持ッテ居ル損ト云フモノガ加ヘテアルノデアリマス、若シ藤原サンノヤウナ風ニ御計算ナサルナラ、評價損ト云フモノヲ一億六千何百萬カラ引イテ御計算ナ

サルナラ宜シイケレドモ、荷モ一億六千何百萬ト云フ中ニ其手持米ノ評價損ガ加ヘテアル以上ハ、其買入レタ總數デ以テ割ルト云フコトガ、是ガ私ハ正當デアラウト思フノデアリマス、私モ滿更商賣ノ經驗モナイノデアリマセヌカラシテ、相當私ハ自信ヲ以テ此數字ヲ見出シタ積リデアリマス

○藤原銀次郎君 私ハ其ドチラガ至當デア

ルカト云フコトヲ、茲デ小林サント論議ヲスルコトヲ好ミマセヌカラ、皆様ノ御判斷ニ任せマス、此貸借對照表ニ依リマスト云フト、是ダケノ米ヲ賣ッテ是ダケノ米ヲ買ッテ、是ダケノ米ヲ持ッテ居ッテ、サウシテ是ダケノ損ガ出タ、斯ウ云フヤウニ計算シデアリマス、ソレデ只今ノ四百何十萬石ノ米ヲ持ッテ、サウシテ此貸借對照表ニ依リマスト云フト、約八千萬圓ノ評價ニナッテ居リマス、即チ現在持ッテ居ル米ヲ時價ニ換算シテ、サウシテ計算シテアルノデアリマス、即チソコニ評價損ガ起ルノハ當然ダラウト思フ、ソレデアリマスカラ斯ウ云フ此計算ノ方法ハ、是ダケノモノヲ買ッテ、是ダケノモノヲ賣ッテ、サウシテ今是ダケノモノヲ持ッテ居ル、其持ッテ居ルモノハ時價ニ換算シテ是ダケノ値打ガアルト云フコトニシテ計算シテアルノデアリマスカラ、

評價損ハ損ト當然計上スルノハ當リ前ト思ヒマス、ソレ故ニ私ハ之ヲ賣却シテ是ダケノ損ガ立ツタト云フノデ、此賣却高デ之ヲ割リマシタノデアリマスカラ、小林サンノ御説ノヤウナノガ宜イカドウカ、マア是ハ皆サンノ御判斷ニ依ッテ、是以上私ハ申上デマセヌ

○小林嘉平治君 私モ是以上藤原サント此點ニ付キマシテハ議論シマセヌガ、政府ニ於

カレマシテハ、ドウカ一ツ此點ニ付テハ篤ト御考ヘ下サイマシテ、御判斷置キヲ御願ヒ致シタイ、次ニ御尋シタイコトハ、先刻申上ゲタ月別ノ平均賣買ノ點ニ付テデアリマスガ、此月別デ平均賣買ヲスルト云フコトハ、私ハ此新統制法ニ於ケル一ツノ大イナル特色デアルト斯ウ見テ居リマスノデ、一體是ハ重要ナ點デアリマシテ、今日マデノ米穀法ニハ、斯ウ云フ制度ハ設ケラレテナカッタノデアリマス、特ニ私ハ注意ヲ拂ウテ研究ヲ致シテ見タイト思フノデアリマシガ、政府ノ御説明ニ依リマス、此月別ノ賣買ト云フコトハ、數量ヲ調節スルト云フコトガ目的ノヤウデアリマス、大體表面ニ於ケル目的ハソコニアラウト思ヒマス、併ナガラ此十一月カラ二月ニ至ル四箇月ノ間、三百萬石近クノ米ヲ買入レル、サウシ

テアトノ八箇月ノ間ニ、原則的ニ言フト、ソレヲ大體賣拂ッテシマフト云フコトハ、私ハ是ハ市價ノ上ニハ非常ナ影響ノアルモノト思フノデアリマス、隨ッテ數量ノ調節ガ目的デアリマスルガ、此市價ニ及ボス所ノ影響ト云フモノハ、餘程考慮ヲシテ戴カヌナラヌト云フヤウナ感ジヲ持ッテ居ルノデアリマス、政府ハ此點ニ付テドシナ風ニ御考ヘニナリマスカ

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御話ノ點ハ

大變重要ナコトニ私共モ考ヘテ居リマス、ソレデ大體米ノ値段ガ低目ニナリマスノハ、重ニ出來秋ノ小農ノ賣却ト云フモノガ殺到スルト云フ關係ガ、内地ニ於キマシテモアルト思ヒマス、又朝鮮米ノ關係デアリマス、朝鮮カラ内地ニ移入イタシマスル米ガ出來秋ニ來ルカラト云フコト、是モ其通リト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、斯ウ云フ時期ニ成ルタケ米價ヲ維持シテ置クト云フコトガ必要デアラウト考ヘタノデアリマシテ、ソレヲ若モ月別平均的ナラシムル爲ニ、或ル一定額以上ハ賣ルコトガ出來スト云フヤウニ致シマシテハ、甚ダ小農ハ困難ヲスルコト考ヘマスノデ、ソレハ賣ッテモ宜シイガ、市場ニ過剩ニ出廻ル分ダケハ政府ガ買ッテヤラウ、斯ウ云フ考ヲ致シタ

ノガ此立前デアリマシテ、隨ッテ是ハ端境ニナリマスレバ矢張り賣却ヲ致シマシテ、其頃ニハ消費者ノ方ガ賣却ニ依ッテ利益ヲ受クルノデアリマシテ、小農ノ方ニナリマスト手持ガ少クナル時期デアリマスカラ、サウシテ地方ノ出廻リヲ平均ニ致スト同時ニ、米ノ値段ト云フ關係ニ於キマシテモ、成ルタケ暴落スルコトモ暴騰スルコトモナシニ行カセタイ、斯ウ云フ風ナ考ヲ以テヤッタノデアリマス、勿論御話ノヤウニ、買フ方ハ比較的樂ト思ヒマスガ、賣リマス時ニハ米價ニ色ミナ作用ヲ及ボスコトガ多イノデアリマスカラ、其點ニ付キマシテハ出來ルダケ其影響ヲ少クスルヤウニ、十分研究シテ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 政府ノ御趣旨ノアル所ハ

能ク分リマシタガ、ソコデ時價デ大體買入又ハ賣却ヲナサルト云フコトニナッテ居リマスルガ、サウシマス、此公示サレタ所ノ最高最低ノ範圍デ賣買ナサルノデアリマシガ、時ニ依ルト或ハ其範圍ヲ脱セネバラスト云フコトモ、或ハ豫想シテイラシヤルノデアリマスカ、ドウデアリマスカ

テ居リマセヌガ、ソレヲ買入レルコトニ依ッテ最高價格ヲ破リサウナト云フヤウナ場合ニハ、買入レヌ方ガ宜シイ、ソレカラ賣却スルコトニ依ッテ最低價格ヲ又下ゲテシマフト云フヤウナ處レガアル場合ニハ、勿論ヤッテハイカスコト考ヘテ居リマス、唯是マデ其買換ナドヲ致シマシタノハ、元ハ非常ニ手持米ガ少クテ、買換米モ少カッタノデアリマスガ、最近……只今デハ昭和五年、六年、七年ト掛ケマシテ、買換ノ賣却ガ一年ニ内地米ダケデ百五十萬石カラ二百萬石位賣却數ガアルノデ、買入ノ數量モ其程度デゴザイマスケレドモ、ソレデゴザイマスカラ、是位ノ米ガ結局季節調節ノ爲ニ買入レラレテ、ソレダケ又端境期ニ賣ラレマス、云フコトニナリマス、斯ウ運轉シテ行ク關係ニナリマスガ、非常ナ影響ハナシニ行ケルノデハナカラウカト云フヤウナ、マア或ル程度マデノ自信モアルノデゴザイマス

○小林嘉平治君 御理想トシテハ恐ラク御

説ノ通り最高最低ノ範圍内デ賣却ナサルコトニナラウト思ヒマスガ、併シ今度ノ統制法ニ依リマス、勅令デ又取除ケノ場合ガアリマスケレドモ、兎ニ角原則トシマシテハ大體最低値段デ賣渡ノ申込ガアレバ買フ、最高デ申込ガアレバ賣ルト、斯ウ云フコト

ニナ、テ居ルノデアリマスカラシテ、或ハ其所謂時價デ告示シタ値段ニ拘ラズニ、相當ノ買持ヲナス、テ置カレヌト、此理想ヲ實現ナサルコトガ出來ヌト云フヤウナコトニ事實問題トシテハナリハシマセヌカ

○政府委員(荷見安君) ソレハ第四條ノ季節調節ノ爲ノ賣買ニ付キマシテハソレヲ致シマセヌデモ、丁度只今政府ノ所有米ガ三百万石餘リ内地米ガゴザイマスカラ、是ガドウモ處分ハ一氣ニシテシマウト云フコトモ、シテ出來ナイコトハアリマセヌガ、困難デアリマスシ、之ヲ繼續シテ持、テ參ルコトニ致シテ、是ハ備ヘニスルト云フコトニスレバ、季節調節ノ方ハ、買、タ分ハ其年ニ賣ルト云フ方針ヲ實行シテ行、タ方ガ宜シカラウト考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 ソレデハ私チヨット方面ヲ變ヘテ伺ヒマスガ、一體此最低最高ノ値段ヲ御定メニナル以上ハ、市價トシテハ大體其間ノ中間、中庸ヲ得タ所ヲ成ルベク維持シテ行カウト云フ、ソレガ結局消費者側ニモ又生産者側ニモ喜バレル點デハナイカ、其丁度中庸ヲ得タ所位ヲ御理想トナサ、テ居ルカドウカ、斯ウ云フコトヲ私同フノハ、季節買ヲ爲サルノニ、政府ノ御方針ニ依、テ大變其實行ノ上ニハ變、タ結果ガ持來

タサレト思フノデアリマス、其邊ノ御考ヲ伺、テ置キタイノデアリマス

○政府委員(荷見安君) ソレハ私共ハ最低價格ト最高價格ノ範圍内ニ止メテ置キタイト云フコトヲ希望イタスノデゴザイマシテ、其真中ニ置クトカ、中ヨリ上ニ置クトカ、下ニ置クト云フヤウナコトハ考ヘテ居リマセヌ

○小林嘉平治君 此季節買ヲ爲サルト云フコトニ付テハ、大體ノソコノ標準ヲ御付ケニナ、テ居ラヌト大變御困リニナルト云フヤウナコトハアリマセヌデセウカ

○政府委員(荷見安君) ソレハ先程モ申上ゲタノデゴザイマスガ、最低價格ニ近寄りマス場合ト、最高價格ニ米價ガ近寄りマス場合ニ、其數量調節トシテ政府ガ反對ノ賣買ヲ致スト云フコトニナリマス際ニハ、非常ニ困ルコトニナルト思ヒマス、ソレデ數量調節ノ爲ノ買入ヲスベキモノガア、テモ、ソレガ爲ニ最高價格ヲ突破スルヤウナ危險ガアリマス場合ニハ、ソレハ買入ヲスルコトハ控ヘナケレバイカスト思ヒマスシ、ソレカラ最低價格ヲ突破スルヤウナ場合ニハ、賣却ハイケナイコト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレデ唯此季節調節ニ付キマシテハ、數量ノ出廻リヲ平均的ニ

サセマスルコトト、從、テ其作用ト致シマシテ米價ヲ最低最高ト云フコトニ近ヅカセズニ置ク、最高最低ニハ米價ハ近ヅカヌヤウニ成ルタケシタイト云フ希望ガアルノデアリマス、ソレデ此出廻リ數量ヲ平均ニ致スト云フコトニ付キマシテハ、是迄モ御承知ノ通りニ農業倉庫等ノ平均賣ノ獎勵トカ、或ハ出來秋ニ於キマスル米穀ノ賣崩シヲ防止スル爲ノ年々ノ三千萬圓ノ低利資金ノ供給デゴザイマストカ、或ル年ニ依リマシテハ穀ノ貯藏獎勵ト云フヤウナコト、色ミナコトヲ致シテ居ルノデアリマスガ、ソレ等ハ將來モ繼續シテ行カナケレバイカヌト思ヒマス、兎ニ角出廻ルト云フコトガ餘リ不平均ニナリマス爲ノ價格ノ動搖ヲ防止シタイト云フノガ第四條ノ趣旨ニナ、テ居リマス

○小林嘉平治君 此月別平均ノ賣買ハ大體ニ於テ其數量ノ調節ト云フコトヲ目的ニシテ居ラレルノデアリマスカラシテ、今年度ハ是位買入レナケレバナルマイト云フマア豫定ヲ御付ケニナルト思ヒマス、ソコデ政府ノ示サレタ價格デ豫定數ニ達セナダ時ニハ、其豫定數ニ達スル迄値段ヲ上ゲテデモ御買入ニナルノデアリマスカ、ソコノ所ハドウ云フ豫定デアリマスカ

○政府委員(荷見安君) 大體政府ノ買入ニ依リマシテ出廻數量ガ平均的ニナル、平均的ト云フコトハムヅカシイカモ知レマセヌガ、大體過剩ノ出廻リガナクシテ、價格ガ維持サレルト云フ場合ニハ、無理ニ豫定數量マデ値段ヲ時價ヨリモ高メテ買入ヲスルト云フコトハ致サヌト思ヒマス、時價ヲ以テ買入ヲ致シマシテ、ソレデハ賣リ應ズルモノガナイト云フ場合ハ、已ムヲ得ナイコトト思ヒマス、時價主義デ參ルノデアリマス

○小林嘉平治君 此間大臣ノ御話ニアツカト思ヒマスガ、大體此買入米ハ原則トシテ集散地デ買入レルト云フコトガチヨットアツタヤウニ思ヒマスガ、矢張り場合ニ依、テハ集散地ニモ限ラヌ、生産者カラ直接買入レルト云フコトモ、矢張り御計畫ニナルノデゴザイマスカ、ソコハドンナモデアリマスカ

○政府委員(荷見安君) 大體只今デモ主ニ集散地デ買入ラシテ居リマスガ、ソコニ賣應ジテ參ル者ハ生産者モ商人モアル次第デゴザイマシテ、其生産者等ニ對シマシテハ、或ハ證據金、保證金ヲ免除スルヤウナ優先權ナドモ與ヘテアルノデアリマス、私共ト致シマシテハ、買入事務所ヲ非常ニ餘計ニスルト云フコトハ事務的ニ困難デアリマス

カラ、大體ニ於テ集散地デ買入レルコトニシマシテ、受渡アタリハ各生産地ニ於テ致ス、只今ノヤウナ工合ニ指定倉庫ノアル所ニ付テハ受渡ラドシ、認メテ行クト云フコトニシタラ宜シカラウト考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 私ノ今申上ゲタ集散地ト云ッタノハ少シ誤、テ居ルノデアリマシテ、所謂商人ノ手カラ主ニ御買入ニナルコトニナルノデアリマス

○政府委員(荷見安君) 商人ノ手ノミト云フ意味デハアリマセヌノデ、私共買入レマス時ニハ、商人ノ手カラモ生産者ノ手カラモ買入ヲ致シマス、サウシテ生産者カラノ買入ニ付キマシテハ、只今ノ所デハ保證金ヲ免除イタシテ居リマスガ、ソレハ繼續シテ參ラナケレバナライダラウト考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 此月別平均賣買ト云フモノハ、私ハ市價ノ上ニ非常ナ影響ガアルト思ヒマス、何ニセヨ大體ノ御豫定トシテハ四箇月ノ間ニ三百萬石、月ニザツト八十萬石弱御買ヒニナツテ、サウシテ八箇月ノ間ニソレヲ賣放ツ、サウスルト大體四十萬石近クノモノガ毎月拂出サレル、斯ウ云フコトニナルノデスカラシテ、是ハ非常ナ影響デ、市價ヲ壓迫スルコトニナルノデヤナイカ、

言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、マア「リード」スルコトニナルノデヤナイカト思ヒマスノデ、今ノ質問ヲ繰返シタノデアリマス、此點ハ此程度ニ止メマシテ、次ニ家計米價ノコトニ付テ一二點御伺ヒシテ置キタイノデアリマス、先刻内田サンナリ、絲原サンカラ、此點ニ觸レテ重要ナル御質問ガア、タノデアリマスガ、ドウモ私モ此調査ノ御方針ヲ調査シ、又此計數ヲ見マシテ、政府トシテハ非常ニ用意周到ニ御研究ニナツテ居ルト云フコトハ、ハッキリ讀メルノデアリマシテ、實ハ敬服ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、併シ此結果ヲ見マスルト云フト、ドウ云フ數字ガ現ハレテ居ルカト云ヒマス、一戸當リノ、即チ一世帯ノ平均ノ人口ガ四人ト三分五厘ト云フコトニ相成ルノデアリマス、ソレカラ一人當リノ、白米デハアリマスケレドモ、食糧ガドレダケニナルカト云ヒマス、一年ヲ通ジマシテ九斗一升六合八勺ト云フコトニナルノデアリマス、勿論是ハ白米デアリマスカラシテ、之ヲ玄米ニシマス、モウ少シ殖エル譯デアリマス、ソコデ統計ヲ私ガ調べテ見マスノニ、昭和五年ノ十月ノ國勢調査ニ依リマス、一世帯ノ人口ト云フモノハ五人一分ト云フコトニナツテ居リマス、四人三分五厘トノ間

ニハ七分五厘ノ差ガアルノデアリマス、ソレカラ又此消費米ノ方ヲ農林省ノ調査ト比ベマス、農林省デハ一石八合ト云フコトニ一人當リハナツテ居ルノデアリマス、今此調査表ニ依リマス、白米デハアリマスガ、九斗一升六合八勺ト云フコトニナツテ居リマシテ、之ヲ玄米ニ直シマシタ所ガ九斗四升バカリデアアルノデアリマス、政府ガ用意周到ニ御調べナサイマシタガ、併シ此ニ現ハレタ數字ガ人口ニ於テ斯ノ如キ差ガアリ、又一人當リノ消費量ニ於キマシテ、又差ガ明カニ見出サレルトシマスルト、此政府ノ所謂消費ニ付テノ御調べト云フモノガ、其選ビ方ガ少シ當ラ得テ居ラヌ點ガアリハシマイカ、斯ウ云フコトヲハッキリト言ヒ得ルト思フノデアリマスガ、其點ニ付テドシナ風ニ御考ヘニナリマス

○政府委員(荷見安君) ソレハ家計費調査ノ目的トナリマス、世帯ノ選擇ト云フモノヲ、私共ノ方デハ二人乃至七人ト云フ風ニ制限ヲ致シテ居リマシタノト、ソレカラ收入ノ階級ヲ五十圓以上十圓未満ト致シマシタノト、調査地方ヲ大都市ノ十箇市ニ制限イタシマシタ結果、斯ウ云フ調査ガ出來テ參タト思ヒマス、大體消費階級ノ、米穀政策ノ對象トナリマスル部分ハ、大都市ニ於

ケル下級ノ收入ノアル消費階級デアリマシテ、ソレガ窮狀ト云フマデニ至ラナイ者ガ宜シカラウト思ヒマシテ、デスウ云フ結果ニナリマシタ、最初ノ調査ノコトデアリマスカラ、或ハ御話ノヤウニ何カ不備ナ點ガアリハセヌカト、餘程注意イタシテ居リマスケレドモ、只今デハ氣付キガアリマセヌノデ、十分將來モ調査ヲ進行シテ參リマスコトニ付テハ、注意イタシテ見タイト思ヒマスガ、最初ノ調査ト致シマシテハ、略、妥當ナモノデハナイカ知ラヌト考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 私共調査ト云フコトニ付テモ非常ニ信用ヲ置イテ居ルノデアリマス、併シ斯ウ云フ重要ナ點ニ於テハハッキリト信賴スベキ統計ノ數字ト隔タリガアルトシタナラバ、茲ニ世帯ノ選ビ方ト云フコトニ付テモ大イニ考慮ヲ要スル點ガアルト、斯ウ云フコトハ政府ハ御認メニナリマセヌデスカ

○政府委員(荷見安君) 選ビ方ニ付キマシテモ、是ハ昭和六年ニ調査ヲ始メマス際ニ、大正十五年カラ昭和二年ニカケマシテ内閣統計局デ第一回ノ家計費調査ヲ致シマシタ、其時ノ事情アタリモ大イニ參考ト致シマシテ私共ハ立案イタシマシタノデ、其昭

和二年ノ調査ノ基モ統計委員會アタリデ色ミノ研究ヲナサタ結果ト思ヒマス、ソレカラ今回ノ調査ニ付キマシテモ、我ミト致シマシテハ當時ノ米穀調査會ニ付議イタシマシテ決定イタシ、其後統計調査會、内閣ノ委員會等デ色ミ御研究ヲ願ヒマシテ、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、只今ト致シマシテハ十分注意イタシタ積リデ居リマス、唯、只今ノヤウナ御話ノヤウナコトモゴザイマスカラ、ソレ等ノ點モ考ヘマシテ尙ホ將來ニハ十分考ヘタイト斯ウ思ヒマス

○小林嘉平治君 私ノ質問ハ是デ打切ッテ置キマス

○藤原銀次郎君 昨日、昭和八年一月三十一日調「政府所有内地米現在高」ト云フモノヲ頂戴シマシタガ、是ガ貸借對照表ノ方ノ數字ト突合ハナイヤウニ思ヒマシテ、更ニ御尋ネシマシタ所ガ、此二百八十九萬三千石ノ外ニ、朝鮮米ガ約五萬四千石、外米ガ約九十四萬石アル、之ヲ勘定スルト貸借對照表ニ突合フト、斯ウ云フ御話デアリマシタカラ、是デ突合セテ見マシタ所ガ、勘定ハ突合ヒマス、勘定ハ突合ヒマスガ、茲デチヨット更ニ伺ハナケレバナラヌコトガ出來タノハ、昭和七年三月三十一日現在デ、政府ガ手持ラサレテ居ル所ノ米ガ四百十二

萬石アル、政府ハ昨日來モ申上ゲタ通りニ、米ヲ買フコトハ其必要ニ依ッテ御買ヒニナルケレドモ、之ヲ賣ルト云フコトハ非常ニ困難デ、ソレガ爲ニドウシテモ始終賣リ遅レテ居ッテ、即チ米價ヲ維持スル爲ニ賣ルコトヲ差控ヘラレテ居ルヤウニ思フ、何トナレバ、三年モ四年モ前ノ米ガマダ殘ッテ居ッテ、サウシテ是ガ賣レナイデ居ルノダカラ、段々ニ品物ハ傷ンデ來テ、何トカ處分シナケレバナラヌヤウニナッテ來テ居ル、サウシテ一方ニ於テハ米價ガサウ上ラナイモノダカラ、此處分米モ賣ルコトガ出來ナイト、斯ウ云フヤウナ實情ニ、此數字ノ上ニ於テ拜察シテ居ルノデスガ、然ルニ内地米ヲ昭和七年三月三十一日現在デハ四百萬石ヲ御持チニナッテ居ル、是ガ八年ノ一月三十一日ニハ約三百萬石ニナッテ居ルカラ、百萬石ダケ内地米ガ減ッテ居ルカラ、是ダケハ政府ハ御賣リニナッテ所デ茲ニ、内地米ヲ百萬石御賣リニナッテ、更ニ外國米ヲ百萬石近ク、九十四萬石御買ヒニナッテノハドウ云フ譯デアるか、マダ三百萬石モ内地米ノ持米ガアッテ、非常ニ持米ニ付テノ處分ニ御困リニナッテ居ルヤウニ數字ノ上ニハ見エル、ダカラ茲デ外國米ヲ御買ヒニナルト云フコトハドウモ少シヲカシヤウニ思フ、内地米ヲ三百萬石

持ッテ御困リニナッテ居ルノニ、更ニ外國米ヲ九十四萬石御買ヒニナッテ居ルト云フコトハ、ドウモ此數字ノ上デハ分ラナイ、ドウ云フ譯デ、何時此外國米ヲドウ云フ必要ガアッテ御買ヒニナリマシタカ、ソレヲチヨット伺ヒタイ

○政府委員(荷見安君) 只今御質問ノ點ニ御答ヘ申上ゲマスガ、此政府所有内地米ノ現在高ノ中ニ、朝鮮ニ於テ買ヒマシタモノハ朝鮮デ賣ル積リデアリマスノデ、表ニ出シテ居リマセヌ、ソレハ只今御話ノ通りノ四百萬石餘リノ數デアリマス、ソレカラ買入レマシタ外國米ハ保税倉庫ニ入レテ置キマシテ、又内地デ何時デモ自由ニ使ヘル米ニナッテ居リマセヌノデ、是ハ表ノ中ニハ附記シテ居リマセヌガ、ソレハ九十四萬石バカリデアリマス、其外此昭和七年三月三十一日ノ現在ニ比ベマスと、昭和八年ノ一月ノ政府所有米ガ百萬石バカリ減ッテ居ルノデアアルガ、ソレハ賣ッタノデアアルカト云フノデアリマスガ、ソレハ賣却イタシタノデアリマシテ、北海道、青森等ノ凶作地方ニ大部分延納ニ依ッテ拂下ゲテ居リマス、ソレカラ外國米ヲ九十四萬石買ッタノハドウ云フ事情デアるか、斯ウ云フ御話デアリマスガ、之ニ付テ簡單ニ申上ゲマスと、此

前ノ昭和六年ノ產米ハ五千五百萬石ト云フ非常ナ凶作デゴザイマシテ、御承知ノ通り東北、北海道等ハ餘程收穫ガナカッタノデアリマス、又全國ニ互ッテ收穫ガ激減イタシマシタ、平年ノ作ハ如何デアリマスかと申シマスと、平年作ハ六千八十八萬石位ニナリマスノガ近年ノ傾向デアリマスカラ、五百八十萬石バカリノ米ガ減ッタ譯デアリマス、ソコヘ持ッテ來マシテ其需給ノ推算ヲ致シテ見マスと云フト、ドウモ人口ノ増加ガアリマスシ、當時ハ都下ノ新聞紙ハ各、年末持越米ガ無クナッテ、五百萬石ノ不足ニナルト云フコトヲ計算シテ報ジテ居ルノデアリマスガ、私共ガ統計ノ數字デ推算イタシマスと云フト、五百萬石トハ考ヘマセヌデシタガ、約三百萬石ハ端境ニ行ッテ米穀ノ不足ヲ來ス豫定ガドウシテモ出ルノデアリマシテ、其場合ニドウシテ食糧ノ補給ヲシテ宜イカト云フコトヲ研究イタシタノデアリマス、是ハ相當専門家ニモ相談イタシテ考ヘタノデアリマスガ、ドウモ不足ニナルト云フコトハ數字ガ當然出ルノデアアルカラ、何等カノ方策ヲ講ジナケレバイカヌト云フコトニナリマシテ、外國米ヲ買フト致シマスレバ時期ヲ逸シマスと、過去ニ於テハ米穀法實施以前ニ、何十圓カデ一石ノ外米ヲ

買ヒマシテ賣却ヲ致シタコトモゴザイマス、サウ云フ風ナコトニナツテハ大變ナコトデアルシ、連モ急ニハ間ニ合ハヌノデアリマスカラ、要スルニ外米ヲ買入レマスル時期ハ三月、四月、五月頃ニ外國米ノ買付ヲ致シテ、ソレヲ安全ノ爲ニ取テ置カナケレバイカヌト云フコトニナリマシタノデ外國米ノ取扱者ノ、外米取扱組合ノ「プール」ヲ作りマシテ、ソコニ外國米輸入ノ許可ヲ致シマシテ買付ヲ致シタノデアリマス、其買付ケマシタ數量ハ只今申上ゲマシタヨリモ約二十萬石バカリ多カクカト思ヒマス、其後消費ノ減退等ノ事情カラト考ヘマスカ、内地米ノ生産ガ不足セヌコトガ明カニナリマシタノデ、一先ツ内國ニ輸入イタシマシタノデ、保税倉庫ニ入レテ保管シテ置カウ、之ヲ……豐凶常ナラヌモノデアリマスカラ若モ不足デモアレバ、内國へ入レテモ宜シウゴザイマスシ、愈、不用ナコトニナレバ又外國へ賣拂フテモ宜カラウ、臨機ノ急ニ應ズル措置ト致シマシテ、必要ト認メタ部分ハ輸入イタスコトニ相成リマシタ、尙ホ其外三百萬石不足ガアツタノヲ、外ハドウ云フ風ナ見込デアツタカト云フコトデアリマス、是ハ後ト五十萬石ノ輸入許可ヲ致スコトニ致シマシテ、臺灣ハ二十五萬

石輸入ノ許可ヲ致シマシタ、ソレカラ朝鮮ニ於テモ二十五萬石ノ輸入ノ許可ト云フコトヲ致シタノデアリマス、是ハ特別會計ノ方ノ關係ニナツテ居リマセヌノデ、我ノ方ノ手持ニハナラナカッタ譯デアリマス、大體需給推算等ニ依テ非常ナ不足ヲ生ズル虞ガアリマシタノデ、ソレニ應ズル爲ノ買入ヲ致シタ、斯ウ云フコトニ相成テ居リマス

○藤原銀次郎君 サウ致シマスト云フト、此外米「プール」ト云フモノヲ組織シテ、此九十四萬石ニ更ニ二十萬石ノモノヲ買ハセタノダト云フ御説明デアリマスガ、此米ノ代金ヲ御拂ヒニナツテ、即チ政府ガ外米「プール」ノ勘定カラ政府ノ方ヘ御引取リニナリマシタ其時ハ何時デアリマスカ、サウシテ其金額ハ幾ラデアリマスカ、其時ト金額ヲ承ハリタイ

○政府委員(荷見安君) 金額ハ只今記憶シテ居リマセヌガ、時ハ八月カラ十一月ノ初メニ掛ケテト記憶シテ居リマス

○藤原銀次郎君 更ニモウ少シ伺ヒタイノハ、昭和六年ガ非常ニ不作デアルト云フ御話デアリマシタガ、此政府ノ我ニ頂戴シテ居ル材料ニ依テ推算シテ見マシタノデアリマスガ、政府ガ御所有ニナツテ居ル米

ガ昭和一年頃ハ百四十萬石位デアリマシタガ、年々増加シテ行ッテ昭和五年ニハ四百五十九萬石、昭和六年ニハ四百三十一萬石、昭和七年ニハ矢張り四百十何萬石ト云フヤウナ工合ニ、非常ニ四百萬石以上ノ米ヲ政府ガ御所持ニナツテ居リナガラ、此四百萬石ノ米ヲ持ッテ居ッテモマダ非常ニ不足ダト云フ風ニ御考ヘニナツタノデスカ、サウスルト四百萬石ノ米ヲ持ッテ居ッタノデハマダ不足ダカラ、之ニモウ百萬石ノ外米ヲ買ッテ五百萬石持ッテ居ラナケレバ、ドウモ市場ノ何ヲ、不作ダカラ之ニ對抗スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ風ニ御考ヘニナツタヤウニ見エルノデアリマス、サウスルト云フト何ダカ此數字ガ餘リ大キナ數字ニナツテ、チヨット了解ガ出來兼ネルヤウデスカ、其點ハ如何デゴザイマスカ、既ニ政府ガ四百萬石以上ノ米ヲ持ッテ居ッテ、而モ三年モ四年モ前ノ急イデ賣ラナケレバナラヌ米ヲ持ッテ居リナガラ、更ニ外米ヲ御買ヒニナルト云フノダカラ、ドウモ分ラヌヤヤウニ思ヒマス、今ノ御説明ダケデハ……モウ少シ其邊ヲ一ツ……

○政府委員(荷見安君) ソレハ政府ノ所有米ト云フモノヲ加ヘテ我ニハ持越米ト云フモノヲ推算シテ居ルノデアリマシテ、政府

所有米ノ在米調ノ中カラ取除ケテアル譯デハナイノデアリマス、デスカラ四百萬石ト云フモノモ總體ノ數量カラ見テ、其中ニ入ッテ政府ノ所有米ガ一粒モナクシテ五百萬石不足ダカラ、三百萬石不足ダト云フ數字ガ出タ譯デアリマス、ソレカラ外國米ノ輸入許可ヲ致シマシタノハ輸入ノ許可ヲ致シマシテモ、若モソレガ何等カノ事情ニ依ッテ賣却出來マセヌ場合ニハ、商人ノ方デハ、危險デアリマスカラ、許可制度ダケデハ實行ガ困難ト云フノデアリマシテ、備ヘノ爲ニ米價ヲ廉ク買入レヲシテ置ク、併ナガラソレガ轉賣其他ノ處理ガ出來ナカッタ場合ニハ、政府ニ於テ引取ラウト云フコトニ米穀委員會等ニ諮問イタシマシテ決定致シタノデアリマス、其決定ニ基イテ輸入ノ許可ヲ致ス、ソレカラ尙ホ米穀ノ需要ガアトハ餘剩ヲ生ジマシタノデ、外米組合ノ方デハソレヲ相當額轉賣イタシタノデアリマス、併シ其残りハハ買付ケタモノデアリマスカラ、ドウシテモ當時ノ急ニ備ヘル爲ノ買入レデアツテ、政府ノ手ニ收メルト云フノガ一番安全デアリマス、又ソレガ内地ニ入リマシテ市場ノ商人カラ賣出サレルト云フコトニナリマス、非常ニ米價ニ惡影響ヲ及ボシマスノデ、結局殘ッタ分ダケハ政府

ガ買入レテ、保税倉庫ニ仕舞ッテ置クト云フ
譯デアリマス

○藤原銀次郎君 ドウモ私ハ益、了解ニ苦
ミマスカラ、モウ少シ時間ガ切迫シマシタ
ケレドモ御尋ネ……

○委員長(伯爵酒井忠正君) 甚ダ是ハ私勝
手デゴザイマスガ、今日各派交渉會ガ十二
時カラ始マルノデ、若シ宜ケレバ月曜日ニ
シテ戴キタイト思ヒマス

○藤原銀次郎君 ソレデハ月曜日ニ延バン
マスコトニ致シマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) ソレデハ今日
ハ此程度デ散會イタシマス

午後零時二十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵酒井 忠正君
副委員長 男爵稻田 昌植君
委員

子爵梅小路定行君
子爵青木 信光君
内田 重成君
太田 政弘君
男爵岩倉 道俱君
男爵伊江 朝助君
阪本 鈺之助君
松本 眞平君

三橋 彌君
藤原銀次郎君

久米田新太郎君

小林嘉平治君

絲原武太郎君

政府委員

農林省米穀部長 荷見 安君

臺灣總督府總務長官 平塚 廣義君

昭和八年三月二十一日印刷

昭和八年三月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局